

ひと ひと
男と女、ともに歩もう

拓け中央[★]輝きプラン



平成19年3月



中央市

中央市男女共同参画委員会

市長あいさつ

中央市長 田中 久雄



平成18年2月20日に中央市が誕生してから1年が過ぎました。本市は、「実り豊かな生活文化都市」を将来像に掲げ、「自律した活力ある市の創造」「自治力の確かな市の創造」「文化度の高い市の創造」を3つの基本理念として市政を推進しております。

その中の「文化度の高い市の創造」においては、男女がお互いに人権を尊重しあい、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を掲げております。

ここに本市が新たに策定しました男女共同参画プラン「^{ひと}～男と女、ともに歩もう～^{ひと}拓け中央輝きプラン」は、「中央市に住む誰もが、性別にかかわらず、互いの人権を尊重し、それぞれの個性と能力が十分発揮され、互いに支え合い、認め合うことで、あたたかな家庭づくり、元気な地域づくり、明るい職場づくりをめざします。」を総合目標に4つの基本目標と12の重点目標を定めて、平成19年度から平成28年度までの本市が進むべき方向を取りまとめたものです。ぜひとも、これを機会にこのダイジェスト版に目を通していただき、真に男女共同参画社会の実現のために市民の皆さまをはじめ、関係機関や関係企業、各種団体などの深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本プラン策定にあたり、ご尽力いただきました男女共同参画委員の皆さまに心から敬意と感謝を申し上げます。

「拓け中央輝きプラン」 誕生によせて

中央市男女共同参画委員長 乙黒 房子



中央市に「^{ひと}～男と女、ともに歩もう～^{ひと}拓け中央輝きプラン」が誕生いたしました。

平成18年2月の町村合併以前から、旧玉穂町、旧田富町、旧豊富村のそれぞれの地域で実践されてきた内容を土台にした新プランです。

今後は、本プランを推進することによって、中央市における男女共生の新しい課題が見えてくるでしょう。^{ひと}男と女による新しい意識づくりこそ、新しいまちづくりに取り組む大切なポイントになります。家庭、職場、そして地域活動における男女差別を見直し、また、行政と市民との新しい関係をつくっていく基となるものです。

私たちの手で進める本プランの推進は、一つの啓発活動です。まずそれに参加し、粘り強く地道な活動を積み重ねていきましょう。この努力が、^{ひと}男と女の魅力ある関係をつくり、意欲に満ちた地域づくり、まちづくりにつながるものと信じております。

～もくじ～

ごあいさつ

男女共同参画社会の必要性・・・・・・・・・・・・・・・・	3
「拓け中央輝きプラン」の総合目標と計画期間・・・・・・・・	3
男女共同参画社会って何なの？・・・・・・・・・・・・	4

第1章 基本計画

1-1 「拓け中央輝きプラン」の骨子・・・・・・・・・・・・	6
1-2 分野別の基本目標と重点目標・・・・・・・・・・・・	8
○ 家庭における男女共同参画・・・・・・・・・・・・	8
○ 職場における男女共同参画・・・・・・・・・・・・	9
○ 地域における男女共同参画・・・・・・・・・・・・	10
○ 学校と社会における男女共同参画・・・・・・・・・・・・	11
1-3 生活領域の中の実態・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
1-4 中央市男女共同参画の推進体制・・・・・・・・・・・・	12

第2章 推進の方向

2-1 推進の方向例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
2-2 「家庭」分野における推進の方向・・・・・・・・・・・・	15
2-3 「職場」分野における推進の方向・・・・・・・・・・・・	18
2-4 「地域」分野における推進の方向・・・・・・・・・・・・	21
2-5 「学校」分野と「社会」分野における推進の方向・・・・・・・・	25

第3章 資料編

3-1 男女共同参画社会基本法・・・・・・・・・・・・・・	28
3-2 第2次山梨県男女共同参画計画・・・・・・・・・・・・	32
3-3 山梨県男女共同参画条例（全文）・・・・・・・・・・・・	36
3-4 男女共同参画に関する中央市の現況・・・・・・・・・・・・	40
3-5 次世代育成支援行動計画の概要・・・・・・・・・・・・	47
3-6 「拓け中央輝きプラン」策定のあゆみ・・・・・・・・・・・・	49
3-7 中央市男女共同参画委員会名簿・・・・・・・・・・・・	50
【付録資料】3PAとは？・・・・・・・・・・・・・・・・・	51

（前提）本文中の表現に「取り組み」と「取組」の双方を使用しています。一般的には「取り組み」を使用しますが、国及び市町村の指針や条例等では「取組」が用いられ、本計画書内では原文をそのまま掲載していますので、2種類の表現となっています。